

## 岐阜市都市計画マスタープラン（案）に対するご意見等と岐阜市の考え方

○意見募集期間：令和4年1月5日 ～ 令和4年2月4日

○住民説明会日程：1月12日（水）市橋コミュニティセンター、 13日（木）西部コミュニティセンター、 14日（金）東部コミュニティセンター、  
18日（火）北部コミュニティセンター、 19日（水）長森コミュニティセンター、 20日（木）日光コミュニティセンター、  
21日（金）北東部コミュニティセンター、 25日（火）市役所、 26日（水）南部コミュニティセンター 計9会場

○意見提出数：22通（直接提出：4通、郵送：1通、ファクシミリ：2通、電子メール：9通、意見提出フォーム：6通）

○意見項目数：80件（住民説明会のご意見含む）

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
第1章 都市づくりの理念と目標			
1-2			
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少を前提にするのではなく、増加させる施策が必要。</li> <li>・名古屋のベッドタウンとして若い世代を増加させる等、ターゲットを決める必要がある。</li> </ul>	<p>本市では、人口減少社会に対応した都市構造を進めていくなかで、中心市街地を活性化して魅力的なセンターゾーンにすることで、都市の活力の向上を目指しています。また、東海環状自動車道の岐阜三輪スマートインターチェンジ周辺の産業・流通拠点の形成のほか、（仮称）岐阜インターチェンジの整備にあわせた産業・流通拠点の形成や岐阜大学や薬科大学の近接地において、民間企業の誘致により新たな働く場の創出を目指しています。こうした取組を進め交流人口や定住人口の増加を図っていきます。</p>	無
第2章 将来都市構造			
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海環状自動車道のことを前面に出し、岐阜IC等を目玉に都市計画を進めてほしい。</li> <li>・名鉄高架化事業や21号バイパス高架事業は、岐阜県全体の経済力、経済活動の上昇につながると考える。</li> </ul>	<p>東海環状自動車道は本市の持続可能な都市づくりにとって重要な道路です。そこで、この道路の整備促進とインターチェンジ周辺での産業・流通拠点、学術・研究拠点やレクリエーション・野外学習拠点を形成し本市の魅力と活力の向上に取り組んでまいります。</p> <p>名鉄名古屋本線鉄道高架化事業は、渋滞や事故などの課題の解消を図るとともに、良好な住環境の確保など新しいまちづくりにつながる重要な事業です。このため、両事業ともにマスタープランに位置づけ、事業を進めてまいります。</p>	無
3	<p>住宅、オフィス市場における需給の分析を見ていないと、「コンパクト・プラス・ネットワークによる集約型都市の実現」はいつまでも達成できないのではないかと。</p>	<p>定期的に土地利用などの実態調査を行うとともに、居住や都市機能の異動などの動向を分析することにより、有効な誘導施策を検討し、コンパクト・プラス・ネットワークの実現に取り組んでまいります。</p>	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
第3章 都市づくりの基本方針 3-1 土地利用の方針 1)コンパクトな市街地の形成			
4	<p>中心市街地の空洞化は寂しいものがある。高層マンションを建てたりしているが、根底から岐阜市のあり方を考え直す必要があるのではないかと。柳ヶ瀬をどうにかしないと、今のままではますます空洞化してしまうのではないかと。</p>	<p>岐阜駅周辺から柳ヶ瀬、つかさのまちにかけての中心市街地につきましては、都心拠点としてまちの魅力となるコンテンツの創出や回遊性の向上、まちの居住者の確保に取り組んでまいります。また、柳ヶ瀬につきましても商業地として必要となる都市空間や交通環境等の形成を推進することにより商業地としての再生に取り組んでまいります。</p>	無
5	<p>中央地区の「センターゾーン」は、岐阜市で最も住みやすいと感じられ、マンション・戸建住宅なども建っている加納地区、長良地区が外れている。市民が住みやすいと評価しているところが落ちているのはどうか。北西部では七郷も拠点となっている。急激にドラッグストアやコンビニが立地しているが、それだけで拠点といえるかは疑問。旧忠節駅周辺の商店街は衰退しており、挙げるとすればマーサ21か。長森は各務原イオンのすぐそばであり、西郷・七郷は本巣市のモレラが隣にある。広域的な商業調整ができず、都市計画でも実態に合わなくなっているケース。せめて連携中枢都市圏のように、より広域的な視点が必要なのではないかと。</p>	<p>「センターゾーン」は、岐阜駅から岐阜公園までの都市全体が持続的に発展するためのエンジンとなるよう、多様で高度な都市機能の誘導などにより、魅力的な都市空間の形成を図るゾーンです。その他、加納、長良等市内12カ所を日常生活に必要な都市機能の集積を図る地域生活拠点としています。市民の皆さまの生活の行動範囲は多様化していますので、周辺市町を含めた広域の移動に対応できるよう、交通ネットワーク等の形成に努めてまいります。</p>	無
2) 都市の活力と魅力を向上させる機能の強化			
6	<p>【黒野地域の産業・流通拠点等について】 ・早期に進めてもらいたい。 ・もっと違う利用の仕方はないか。 ・大学周辺は、国の「大学ファンド」と民間資金を活用し得る国立大学法人東海国立大学機構と連携し、最先端研究開発に寄与する新たな産業の拠点を目標にするべき。</p>	<p>(仮称)岐阜インターチェンジ周辺では、岐阜大学や岐阜薬科大学が立地する地域特性を活かした「学術・研究拠点」と交通利便性を活かした「産業・流通拠点」の形成を図る地域と位置付けております。東海環状自動車道の整備などにあわせて、企業の誘致、産業の集積を図ってまいります。</p>	無
7	<p>【三輪地域の産業・流通拠点について】 ・早期に計画を実現してもらいたい。 ・現状や今後の予定等を教えてもらいたい。</p>	<p>岐阜三輪スマートインターチェンジ周辺の地域は、東海環状自動車道へのアクセスを活かし産業の集積を図る拠点と位置付けております。今後、具体化に向けた検討を進めてまいります。</p>	無
8	<p>岐阜大学及び岐阜薬科大学周辺に、大学病院利用者に喜ばれるような施設を誘致してはどうか。例えば、「公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン」が運営している、「ドナルド・マクドナルド・ハウス」(お子さんの治療に付き添うご家族のための滞在施設)など。東海地方では名古屋大学病院にしかない。</p>	<p>ご提案ありがとうございます。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。</p>	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
3)	<p>良好な居住環境の形成</p> <p>②郊外部での居住環境の維持</p>		
9	<p>「良好な居住環境の形成」、「郊外部については居住環境の維持」とあるが、人口減少するなかで、ゴーストタウンのようになってしまうようなところも維持しようと考えているのか。どのように維持しようとしているのか。</p>	<p>地域における居住環境については、急激な人口減少による居住環境の悪化が生じないよう拠点等への生活利便施設の立地誘導やコミュニティバスなどの公共交通の確保等により、生活利便性の確保等を図ってまいります。</p>	無
5)	<p>防災機能の向上</p>		
10	<p>空家対策が必要である</p>	<p>「市街地の防災性の向上」として、岐阜市空家等対策計画に基づき、管理不全な空き家の解消や空き家の流通・活用などを進めてまいります。</p>	無
3-2	<p>都市施設の整備方針</p> <p>3-2-1 道路・交通施設</p> <p>1) 集約型都市構造を支える道路網の整備</p> <p>①集約型都市構造の骨格となる道路網整備</p>		
11	<p>都市計画道路水主町線について、昭和42年に、道路の拡幅が計画されているため駐車場としての利用程度はできるが、住宅は拡幅予定の部分から下げないと建築を認めないと言われた。半世紀以上が経ち、人口減少や高齢化など環境も変わっている。拡幅の見直しはできないか。</p>	<p>本市では、社会情勢の変化に対応した持続可能な都市を目指し、概ね10年ごと都市計画道路の見直しを行っています。都市計画道路水主町線につきましては、平成27年度より実施しております第2次都市計画道路見直しにおいて、必要路線となっています。都市計画道路につきましては、引き続き必要に応じて見直してまいります。</p> <p>また、都市計画道路の区域で、建築を行う場合、都市計画法第53条の許可申請が必要となります。階数や構造などにより許可となる場合がありますので、詳細はお問い合わせください。</p>	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
	2) 持続可能な地域公共交通の構築 ①持続可能で利便性の高い地域公共交通ネットワークの形成		
12	コミュニティバスが三輪から岐北病院まで通じているが、ルートが一つであるために、三輪北などから行くには時間がかかりすぎている。複数のルートにすることはできないか。また、ファミリーパークを拠点に岐阜駅などを結ぶ交通網を検討してはどうか。	本市のコミュニティバスは、地域住民の方と行政、交通事業者が一体となって運行しています。ルートやダイヤなどの運行計画は地域住民の方が主体となった運営協議会で検討を行っておりますので、今回のご意見につきましては、関係部署を通じて運営協議会に伝えさせていただきます。	無
13	茜部地域と厚見地域の南の居住者を増やす観点から、岐南駅、笠松駅を経由するコミュニティバスの運行を期待する。 笠松駅周辺に駐車場を借りて名古屋へ通勤・通学している人が、柳津、鶉、羽島、下川手南部、茜部周辺に多いと思う。	なお、岐阜駅～岐阜ファミリーパーク間において、令和3年4月から土日祝日に路線バスの運行が開始されております。	無
14	自動運転車両を高架の専用道路で走らせ、定時性を確保して利便性を高くする。県庁⇒駅⇒市役所庁舎（柳ヶ瀬）⇒メモリアルセンター⇒岐阜大学病院等の主要な施設を最短距離で結び、車よりも便利だと実感できる交通手段を開発するべきではないか。各駅へのコミュニティバスを運行させ、駅にはパークアンドライド、シェアカー、シェアサイクル等を配備して線を面に広げる工夫をする。建設費用は国にモデル事業として補助金等の交渉をする。企業、大学等との連携の可能性を探ってみる。利用促進として、各事業者が従業員へ交通費の一部を利用バスの現物支給とするような仕組み（税金の優遇措置等）は検討の余地があると思う。 郊外の住民を置き去りにしない真の意味でのコンパクトシティに向け検討してもらいたい。	ご提案ありがとうございます。 本市では、路線バス及びコミュニティバスが連携した持続性の高い公共交通ネットワークの構築を目指し、様々な取組を行っております。 具体的には、バスレーンなどによる走行環境の改善、連節バスの導入や、地域内の日常生活における移動手段であるコミュニティバスの導入などにより、公共交通の利便性向上を図っております。 また、公共交通への自動運転技術の活用に向けた実証実験の実施など、新技術の活用に向けた取組を進めています。 今後も引き続き、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考えのもと、公共交通とまちづくりが連携した集約型都市構造の実現を目指してまいります。 ご意見につきましては、交通事業者を含む関係部署等と共有させていただきます。	無
15	○公共交通機関の充実 ・高齢者の自動車運転の問題に対して、高齢者向けのバス利用券の発行だけでなく、老人が自動車運転免許証を返納したくなるような路線網の充実や無償化に向け、他機関との連携を深めてもらいたい。 ・通学のための送迎による交通渋滞を緩和するためにも、路線バスの充実が必要。朝の混雑、学校の授業日とそうでない日とでは、まったく異なる。高校生が乗り継ぎなどがあっても低料金で通学できるような工夫が必要。これについては鉄道との連携も必要。	本市では、各地域に形成する利便性の高い拠点を公共交通で結ぶコンパクト・プラス・ネットワークの都市づくりを進めています。このため、公共交通の充実は大変重要な課題と考えています。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
②地域公共交通の利用促進			
16	観光客や通勤者の利便性のため、岐阜バスのayucaを、Suicaやmanaca等と同様に相互利用ができて決済機能があるものにすべき。	岐阜バスのayucaは、平成18年にいち早く地域独自のICカードとして導入されたため、ご案内のとおり全国交通系ICカードに対応していないことから、岐阜バスが全国交通系ICカードを利用できるように整備する方針を決定し、令和2年度から事業に着手しております。 市民の皆様はもとより、観光客など市外からの来街者も含めたバス利用者の利便性向上が大いに期待されることから、本市としまして、この取組を支援してまいります。	無
3)都市の利便性や活力を支える交通環境の整備 ①広域的な連携や交流を促進する交通環境の整備			
17	【岐阜南部横断ハイウェイについて】 ・地域別構想の市民意識調査にあるように、交通アクセスに不自由を感じている人は中心部の次に少ないが、国のアンケートでは、渋滞解消への強い要望による立体高架化を推進しているとあり矛盾している。 ・予算、工期、メリット、デメリットを挙げた上でアンケートを実施することは必須であると考え。工事の長期化、地価の下落など、デメリットも多く存在する計画を曖昧な情報で推し進めるべきではない。 ・計画の現状を聞きたい。	岐阜南部横断ハイウェイは、中京都市圏の連携強化や交流促進を図るとともに、市街地への通過交通の流入を低減する役割を担う道路として整備を推進するよう位置付けております。 地域別構想の市民意識調査は日常利用するスーパーマーケットなどの施設が、徒歩、公共交通、自動車などを使用して容易に到達できる範囲にあるかを無作為に抽出した市民を対象にお尋ねしたものです。 一方、事業者によるアンケート調査（平成28年度）は、国道21号沿線の地域住民の方を対象に、利用の仕方、現状の認識、対策の必要性等を把握することを目的に実施したものであります。 国道21号線の整備につきましては、事業者において詳細設計が進められており、改めて工事着手時期等の説明会が開催されることとなります。	無
18	・「（仮称）岐阜環状道路」は、どのような位置づけか。 ・地域高規格道路である岐阜環状道路の構想はぜひやってほしい。	（仮称）岐阜環状道路は、国により地域高規格道路の候補路線に指定されており、整備を進める妥当性、緊急性等の検討を進める路線です。このためマスタープランでは構想段階の候補路線として位置付けています。	無
19	東海環状自動車道の整備に伴い岐阜市に開通予定のインターチェンジの仮称を「岐阜インターチェンジ」としているが、「岐阜 大学北インターチェンジ」の名称を提案する。	ご提案ありがとうございます。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
20	（仮称）岐阜ICの供用開始前に、接続する幹線街路の交差点を整備しておく必要がある。現状のまま供用された場合は、関連する北西部地域の公共交通を担う道路網に不測の事態が懸念される。	東海環状自動車道の整備に併せ、インターチェンジへのアクセス道路につきましても整備を進めてまいります。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
	4)安全で便利な都市交通環境の向上 ②歩行者や自転車に配慮した交通環境整備		
21	中山道巡りをする人たちが気楽に歩けるような休憩施設や公衆便所を設置してほしい。	本市の歴史文化を伝える街道筋では、地域固有の魅力を活かしゆったりとした時間を楽しむことができる道づくりを進めてまいります。施設整備のご要望につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
22	・「歩きやすいまちづくり」として、具体的にどういったことを考えているのか。 ・道路が自転車にやさしくない。道路環境の整備をお願いしたい。道路の真ん中に側溝をつくると、自転車にとっては良いのではないか。	「歩きやすいまちづくり」につきましては、例えば、歩道のない道路の路肩部分にカラー舗装を行って車道と歩道を明確にすることや、視覚的に車道部分を狭く見せることで、車の走行速度を緩め、歩行者の安全を確保する整備を図ることが挙げられます。道路環境整備のご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
	3-2-2 公園・緑地 2)地域の緑地の保全・整備 ②身近な緑地などの整備		
23	市街化区域内の農地の保全が必要である。固定資産税が高いため、転用が多い。	市街化区域内農地の保全・活用に向けて、生産緑地地区等の活用を検討してまいります。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
	3)ネットワークを形成する緑地の保全・整備 ①水と緑のネットワークの保全と形成		
24	全国の河川で周辺の木を伐採している。木があって景観の一部だと思う。観光地としてきれいに保ってほしい。	河川内の樹木の伐採につきましては、気候変動による災害の激甚化・頻発化を踏まえ、各河川管理者で洪水時の流下阻害とならないよう適切な維持管理のもと伐採をしているものです。治水と河川景観の調和のとれた安全で快適なかわづくりに努めます。	無
	3-2-3 下水道 1)汚水処理の推進による生活環境の改善 ①効率的な下水道整備の推進		
25	北東部は調整区域内に住宅があって、県の流域下水道が整備されていないところがある。地域別構想に下水道整備の項目を入れて、担当課へ方針を伝えるなどしてもらいたい。	本市では市街化区域内での公共下水道整備は概ね完了しています。市街化調整区域につきましては、採算性を考慮の上、地域の実情に応じた処理方法を選択し、生活環境の改善、水質の保全等を効率的に進めてまいります。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
3-2-4	河川 1)治水安全度の向上 ①治水対策の推進		
26	災害のときの流域治水について説明があったが、北部地域で遊水地など万が一の時に水を貯めたり、どう流れるかということは決まっているのか。	北部地域では、洪水時の河川の流水を一時的に貯留させる遊水池の位置づけはございませんが、流域治水の考え方のもと、できる限りの防災対策に加え、減災対策としての情報提供等によりまちづくりを進めてまいります。	無
27	県庁南の未整備排水路の改修を早急をお願いしたい。農地の都市計画税も払っている。県庁ができて50年以上も放置はおかしい。	ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
28	排水路の法面の草対策を願いたい。		
3-3	都市環境及び都市景観形成の方針 3-3-1 都市環境 1) 地球環境への負荷が小さい都市づくりの推進 ②脱炭素社会、循環型社会の形成		
29	脱炭素社会の取り組みを、もっと広く市民に知らせていく必要があるのではないか。広報ぎふによるPRの他、沿道の電力会社・電話会社の設備等に脱炭素をイメージするイラスト等をデザインして広くPRすることで認知されてくるのではないかと。	脱炭素社会を目指し、集約型都市構造への転換や公共交通が利用しやすい環境整備を進めてまいります。脱炭素社会への取組のPRのご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
3-4	安全・安心な都市づくりの方針 4) 安全・安心な都市づくりの方針		
30	市民病院の東西の道路には電柱が多い。災害の観点からも必要だと思うので、電線の地中化を具体的に検討してもらいたい。	電線類の地中化は、まちの景観や道路の防災性の向上に効果のある事業と考えています。本市におきましても、各道路管理者により災害時の被害の拡大防止を図るために必要な道路について、優先的に無電柱化が進められているところです。ご意見につきましては、ご要望として関係部署等と共有させていただきます。	無
31	南海トラフ地震関連情報や地震発生確率等を踏まえ、愛知県は広域基幹防災拠点施設整備計画を発表し、岐阜県も対応策を検討していると推察する。 本市未来都市構想や都市計画マスタープラン等において、早急にその（防災拠点の）位置付けと土地利用基本方針、整備方針を明確にする必要がある。	岐阜県及び市町村では被災時の対応として、受援計画を定めており、その中で各種計画の土地利用方針や整備方針に準じて救助活動拠点、地域内輸送拠点、備蓄拠点などの防災拠点の位置付けをしております。都市計画マスタープランにおいても、3-1土地利用の方針5) 防災機能の向上に災害に強い都市構造の構築に向けた土地利用の規制や誘導等、3-4安全・安心な都市づくりの方針に防災拠点の整備について位置付けをしております。	無
32	市民協働による防犯まちづくりについて、自治体主導による公園や通学路への防犯カメラの設置が必要ではないか。自治会任せでは費用負担が大きくなかなか導入には至らない。美濃加茂市を例に市が主体となって防犯カメラ設置を行ってほしい。	青パトによる防犯パトロールなど、地域住民の方々による自主的な活動と街路灯や防犯カメラなど犯罪の防止に配慮した構造や設備などを有する道路や公園等の整備により、市民協働による防犯まちづくりの推進に努めてまいります。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無



番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
第4章 地域別構想			
4-2 南西部			
33	全体の方向として、南西部は観光や一般の生活を目指しているように感じたが、そう捉えてよいか。	南西部は、道路や鉄道、バスなどの多様な交通インフラと行政、教育、文化など広域的に影響のある都市機能を兼ね備え、流通・産業機能も充実した、利便性も高いまちに加え、虻だこ、中山道や鏡島弘法などの歴史的資産を活かした地域の取組と連携したまちを目指しております。	無
34	須賀地区は水害が心配。水害のないまちづくりをしてもらいたい。	水害の対策は、全国的な気候変動による災害の激甚化・頻発化を踏まえ、降雨量の増加に対応するため、流域全体で総合的かつ多層的な対策を実施していく流域治水の考え方が必要となっています。本市におきましても、その考えに基づき、防災に関する取組を進め、安全・安心なまちづくりに努めてまいります。	無
35	須賀地区では交通渋滞が生じており、逃げるための道路を十分に考えてもらいたい。	ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
36	荒田川にもレクリエーションの歩道などを整備してもらいたい。	ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
37	このあたりは家が増えている。公園や緑地などの整備をしてもらいたい。	公園、緑地等の整備は、既存公園の配置や誘致距離、周辺環境等から公園の必要性を考察し、緑被の増進、地域の個性ある景観づくり等に配慮しながら進めてまいります。	無
38	安心・安全なまちづくりに向け、県庁舎の跡地に、コロナなどの感染症対策や地震などに対する防災の拠点を、モデル地区として、岐阜市が主導で整備するということで県と話し合うことはできないか。	ご意見を参考とさせていただきます。	無
39	南部地域の人口増加地域の生活道路は、都市計画道路にして道路が地盤沈下しないようにして下水道を傷めないことを願う。 基幹道路については、しがらみで道路収用ができないということがないように交渉されることを期待する。	都市計画道路を含めた道路の適切な維持管理と必要な道路の着実な整備に努めてまいります。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
4-3	北西部		
40	北西部に獅子庵や大智寺が出てくるが、これは北東部の三輪ではないか。	記載の誤りですので、修正いたします。	有
41	岐阜薬科大学キャンパス整備基本計画（2020年3月）について触れられていないのはなぜか。総予算105億円の将来の岐阜市の活性化の起爆剤になるかもしれない計画である。各部が独自に計画を立案しているのは、納税者である岐阜市民としては納得がいかない。	黒野地区では、東海環状自動車道インターチェンジの開通による広域交通の利便性の向上と岐阜薬科大学キャンパス整備基本計画に基づく岐阜薬科大学の統合を活かし、「学術・研究拠点」と「産業・流通拠点」の形成を図ることとしております。	無
4-4	北東部		
42	90%が市街化調整区域である常磐地区が豊かで住みよいまちになるための対応を検討してもらいたい。高齢化がますます進み、後継者が育たない農業地域への対策がマスタープランからは読み取れない。	市街化調整区域においては、農地等の保全を図りつつ、地域における居住環境について、拠点等への生活利便施設の立地誘導や公共交通の確保等により、生活利便性の確保等を図ることとしています。また、農業の後継者問題や農地の活用などにつきましては、岐阜市農業振興ビジョンに基づき、後継者への支援体制の整備や高付加価値農業の農地活用支援などを図ることとしています。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
43	北東部地区では、2010年5月策定の地域別構想からどのように変わったのか。	北東部地区では、2020年に東海環状自動車道岐阜三輪スマートインターチェンジが開通し、岐阜ファミリーパークこどもゾーンの再整備が完了しました。また、渋滞解消を目的とした芥見太郎丸線の藍川橋の架替工事が着手されるなど様々な取組が進められています。引き続き、北東部での産業・流通拠点の形成、岐阜ファミリーパークの総合スポーツ公園化の整備検討などを進めてまいります。	無
44	岩野田の近辺は基幹交通の道路から一歩入ると非常に狭い道路が多い。地域との話し合いの場を設けて、土地区画整理事業等を進めてもらいたい。	ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
45	北のゾーンは主に自然と共にといいことだと思いが、健康第一ということを進めるためにも、散策ができるように、歩道を含めて東海自然歩道などをつなげてもらいたい。	ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
46	畜産センターにはソフトがなく、住民が関われる状況にない。開発のためのソフトの部分を教えてほしい。	岐阜市畜産センター公園については、現在、再整備に向けた検討を進めています。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
47	「太郎丸地区や春近地区の地区計画」とはどのようなものか。	太郎丸地区や春近地区の地区計画は、地区のまちづくりの目的に応じて建築物の用途の制限を決めたり、地区に必要な道路を定めて、開発や建築に併せ道路の整備を行うものです。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
48	ファミリーパークの駐車場の整備は進んでいるが、子どもゾーンの北側に未整備のところがある。現在の計画を聞かせてほしい。	岐阜ファミリーパークは、2020年にこどもゾーンの再整備が完了し、現在は総合スポーツ公園化に向けた再整備の検討を行っているところであり、今後も計画的に整備を進めてまいります。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
49	石田川の改修工事について、ファミリーパークとあわせて川で遊べる環境づくりや、生物が生きられるような整備を、市と県の共同などでできないか。	ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
4-5 南東部			
50	【（芥見の）トランジットセンターについて】 ・トランジットセンターとは何か。 ・長山のトランジットセンターから先の大洞団地への路線バスは廃止してコミュニティバスにしようという考えなのか。 ・芥見地区を通るバス路線は、何年くらい先にBRT化を計画しているのか。	トランジットセンターは路線バスとコミュニティバスなどの乗継の拠点になる場所です。ご意見にある大洞団地線につきましては、地域の皆様のご意見も伺いながら、検討してまいります。なお、交通事業者に確認したところ、現時点で廃止する予定はありません。また、芥見地区を通る幹線バス路線のBRT化につきましては、需要や道路整備の状況を考慮しながら検討を進めてまいります。	無
51	地域別構想の以下の二項目について、前回の計画の方が空間ビジョンを具体的にイメージしやすい。 ・長森駅の交通結節点機能の強化策 ・居住誘導地区となっている中山道沿道既成市街地の防災性の向上策（地震・火災）	長森駅につきましては、前回の計画では必要に応じて交通利便施設の整備検討を行う方向性を示していました。今回の見直しにより同駅周辺を交通結節点促進拠点と明確に位置づけた上で、交通広場や街路の整備等の検討を進めてまいります。 また、既成市街地における防災性の向上につきましては、市内全体の課題であるため「第3章 都市づくりの方針」において、市全体の方針として示しています。	無
52	長森地区は二つの鉄道路線が通る交通利便性の高い地域であるが、既成市街地だけが市街化区域に編入され、農地の多くは市街化調整区域となり農業振興地域に指定された。また、境川流域整備計画では市街化調整区域は遊水池の指定がされ、恒久調整池の設置が位置付けられている。このため新規開発は困難となり、かといって再圃場整備も進まず、集团的農地内でも戸建てのスプロール開発と耕作放棄地化が進行している。このような状況下で、通勤・通学交通が多く発生しているため、長森駅の駅前広場の設置と地域生活拠点などの市街地とを結ぶ南北道路網の強化だけでも優先的に検討できないか。長期的には、西岐阜駅と並び岐阜市の両翼を担うべき駅と考える。	ご提案ありがとうございます。ご意見のとおり、長森地区は、2つの鉄道と幹線道路が整った本市でも交通利便性の高い地域です。長森駅周辺は交通結節点促進拠点として、交通広場や街路の整備等を検討し、交通の利便性の向上・充実や利便施設等の維持・誘導を図る拠点として位置づけています。長森地区につきましては、このような地域の特性やポテンシャルを活かし、周辺環境と調和したまちづくりを図ります。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
その他	人口増加の方策等に関するご意見		
53	人口減少に対して、政府の「デジタル田園都市」構想に参画するべき。市財政の裏付けのある「都市計画」にするために、「金公園」や「旧徹明小学校」等の中心部を「国の市街地再開発補助金」等により、民間参画事業で「研究技術学園都市」を目指して欲しい。「人口減少を食い止める」には、「デジタル学園リモート都市」が良いと思います。	ご提案ありがとうございます。今後の都市づくりを進めるうえで、参考とさせていただきます。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
	計画の実施・実現等に関するご意見		
54	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度別の実施事項を明確にする必要がある。</li> <li>・計画の途中経過の報告会や、計画事項を具体化する際の説明会等を実施してほしい。</li> </ul>	<b>都市計画マスタープラン</b> は都市計画の中長期的な展望に基づき、各分野における事業推進などの方針を示すものです。マスタープランの方針に沿って進められる各事業の実施においては、それぞれの事業計画等の策定、設計や整備時において具体的な内容をお示しし、ご意見をお聞きするため適宜説明会などを開催してまいります。	有
55	計画の実施にあたって市民個人の金額負担（税増額含む）がないようにしてもらいたい。	人口減少社会に対応した持続可能な都市づくりを進めることが必要となります。インフラの老朽化対策と活力と魅力あふれる都市づくりが両立する効率的な都市経営に努めてまいります。	無
	都市づくりの考え方等に関するご意見		
56	建設会社を支援するような政策はやめるべき。岐阜市中心部の、空家・空地だらけの場所に、木造住宅建設に補助を出し、SDGsを実現すべき。岐阜市中心部の地価を上げる方向で、税収増加を考える必要がある。タワマン建築を止めるべき。	「センターゾーン」は、岐阜駅から岐阜公園までの都市全体が持続的に発展するためのエンジンとなるよう、高度で多様な都市機能の誘導などにより、魅力的な都市空間の形成を図るゾーンです。その一角である柳ヶ瀬では、商業地としての再生を目指し、遊休不動産を活用したリノベーション等によりまちの魅力の創出を図ります。また、居心地が良く歩きたくなるまちなかを形成するとともに、中心市街地においては、まちなか居住を推進します。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
計画のあり方等に関するご意見			
57	<p>周辺市町の施設の利用など、周辺との連携が必要。名鉄の高架化事業や南部のハイウェイなどは市全体の経済力を上げるために必要だと思うので、早めに結果を出してもらいたい。稼ぐ企業に来てもらうか、ベッドタウンとして稼ぐ地域へ行けるようにすることが地域の発展や次の世代に繋がる。狭い地域だけで考えるのではなく、スケールの大きな都市計画マスタープランにしてもらいたい。</p>	<p>本市は、広域連携を促進するため、岐阜南部横断ハイウェイ等の整備の実現を推進しております。また、岐阜駅から柳ヶ瀬、つかさのまちにかけての中心市街地につきましては、都心拠点として、まちの魅力となるコンテンツの創出や回遊性の確保等に取り組み、本市及び周辺都市の中心となる持続可能なまちとしてまいります。</p>	無
58	<p>計画が網羅的になっていて、どこに重点を置くのかが明確でない。</p>	<p>都市計画マスタープランは都市計画の中長期的な展望に基づき、各分野における事業推進などの大きな方針を示すものであるため、網羅的な記載となっております。</p>	無
59	<p>孫が岐阜市に帰ってきてくれるような夢のあるプランをつくってほしい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。本市では、センターゾーンにおいては、魅力ある都市空間形成を図るとともに、地域の特性を活かした拠点の形成により活力と魅力あふれる都市づくりを目指してまいります。</p>	無
60	<p>都市計画のマスタープランということではあるが、実現するためには費用が必要。このまちがどのように収入を得るか、経済の項目を設ける必要がある。</p>	<p>本市では、センターゾーンにおいては、魅力ある都市空間形成を図るとともに、地域の特性を活かした拠点の形成により活力と魅力あふれる都市づくりを進め、定住人口、交流人口の増加を図り、活力と魅力ある都市づくりに努めてまいります。</p>	無
61	<p>河川環境楽園や木曾川河川堤防のサイクリングロードなど、周辺地域の設備を利用した計画も入れると良いと思う。この地域に住むと近くでこんなことができるという提案を、マスタープランあるいは担当課へ情報発信してもらうことを願う。</p>	<p>ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。</p>	無
計画の文章表現に関するご意見			
62	<p>他の行政機関が所管する事業に関する表現を見直す必要がある。</p>	<p>都市計画マスタープランは、市内における都市計画の各事業の取組も含め方針を示しており、関連機関と調整しながら記載いたしました。</p>	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
立地適正化計画との関係等に関するご意見			
63	立地適正化計画と都市計画マスタープランはどのような関係か。	都市計画マスタープランは、市の都市計画全般に関する方針を定める計画です。立地適正化計画は、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを進めるため、居住や都市機能を誘導する区域や施策などを定める計画で、都市計画マスタープランの一部と見なされています。	無
64	居住誘導区域などの区分は確定したものか。また、その区分は固定されるものなのか、状況の変化で変更があるものなのか。	居住誘導区域は平成29年3月に策定した岐阜市立地適正化計画で指定しているものです。土砂災害特別警戒区域や災害危険区域等の災害レッドゾーンの拡大などがあった場合や見直し等必要に応じて区域の変更を行います。	無
65	居住誘導区域の具体的な効果は何か。	居住誘導区域に居住を誘導することで、一定の区域における人口密度を維持し、スーパーやドラッグストアなどの商業施設や病院・診療所などの医療施設等、市民の皆さまの生活に必要な機能を確保しようとするものです。	無
66	住宅を建てようとする20代・30代の人に、立地適正化計画などの内容を知ってもらいたい。もっと多くの方にこうした説明会があることを周知徹底してもらいたい。	立地適正化計画につきましては、パンフレットを作成し、ホームページ、都市計画課窓口でご案内しております。引き続きPRに努めてまいります。	無
67	岐阜市立地適正化計画の5年における誘導の実績を我々住民にも分かるようにしてほしい。	現在、平成29年3月に作成した岐阜市立地適正化計画の改定に向け、計画の評価も含め作業を進めています。結果につきましては、まとまった段階で市民の皆さまに公表してまいります。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
計画策定の方法等に関するご意見			
68	若い世代の意見を取り入れてもらいたい。	魅力ある都市づくりを進めていくには、若い世代の方の意見も必要と考えております。都市計画課の構想・計画段階から説明会や公聴会、パブリックコメント手続きの実施は勿論、皆さまの意見やアイデアを反映するSNS等も活用した効果的な仕組みの整備・実施も進めてまいります。	無
69	2003年度策定の岐阜市総合計画では、住民とのワークショップによって「地域別ビジョン」を作成した。今回も市民協働が謳われているが、今回は自治会連合会やコミュニティセンターなどの単位での特性が薄まり、市内をより広域の5つに区分した計画になっている。地域生活圏（自治会連合会、小学校区）のスケールも言葉としてはあるが、この狭い範囲での生活や交通の利便性の分析がなく、狭域での高齢化などに対応していないのではないか。	今回の見直しでは、連携に関する大きな変更点である「ネットワーク」の考え方と地域における多様な拠点形成と連携させる交通軸の形成を示すため、地域別構想では今までの地域生活圏はそのままとし、地形や主要な交通軸を考慮して、市域を大きく5つのエリアに分けています。この区分けは各地域の自然や歴史、文化資源等を背景とするまちづくりにおける多様な活動の範囲を限定するものではありません。また、市民との協働のまちづくりの推進に向け、地域特性を活かしたまちづくりなど地域の方と共にまちづくりを進めてまいります。	無
70	普通科の多くの高校では、地元の現状把握と課題発見、そしてその解決策を提案するプロジェクトを行っている。是非ともこのような都市計画を高校生などの若者と共に作り上げてもらいたい。若者ならではのユニークな提案もあると思う。しかしながら、まずは岐阜市の現状を把握することで、若者が岐阜市に関心を持つことが大切だと思う。各学校の担当者は、このような資料の提供を心待ちにしていると思う。	ご提案ありがとうございます。今後の都市づくりを進めるうえで、参考とさせていただきます。	無
その他ご意見			
71	地域の文化資源を活かしたまちづくりをしてほしい。	本市では、本物志向の観光まちづくり、ぎふ魅力づくりの実現に向け取り組んでおり、長良川や金華山をはじめとする様々な歴史・文化遺産の保全・活用に努めてまいります。	無
72	自分の家の敷地内であるのに、市街化調整区域であるため、子どもたちの家が建たない。農家の人は家が建てられて、一般の市民は建てられないのは不公平。このままでは若い人たちが外へ出てしまう。各家の事情と実情をふまえ、柔軟な対応をしてほしい。	本市には、計画的に市街化を促進すべき市街化区域と原則として市街化を抑制すべき市街化調整区域があります。このうち、市街化調整区域における開発行為につきましては、都市計画法により建てられる建物等が限定されていることから、個別に審査が必要となります。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
73	マスタープランのなかにITの項目がない。ITによるまちづくりのことを加えてほしい。	本市では、スマートシティぎふ推進プロジェクトというIT等を活用したプロジェクトを進めており、自動運転技術やICTを活用した次世代の交通サービスであるMaaSの導入の記載をしております。	無

番号	ご意見等の内容【概要】	岐阜市の考え方	修正
74	旧市庁舎の跡に法務局が入ると聞いたが、市民会館にしてみたい。	ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
75	旧市役所の解体について、アスベストの問題など、周辺の人が工事について心配している。また、旧市庁舎が立地する今沢町は液状化のおそれがある。長良橋通りは防災上も重要な道路であり、市の中心部で長良川の名を冠した通りであることから、対策が必要。旧市役所が解体され空き地になる機会に、液状化の対策をしてほしい。	ご提案ありがとうございます。ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
76	下水道について、他の市町村が民間に委託するという話が新聞に出ているが、岐阜市の場合どうか。	本市においても、下水道事業の維持・管理業務について、一部を民間企業に委託しています。今後も、本市の果たすべき責務を十分に認識し、事業を継続していくために必要となる本市に適した民間活用を検討してまいります。	無
77	岐阜市在住者がインターネットを使える環境の充実を願う。地域の公民館でWi-Fi環境が子供たちの教育、地域のコミュニケーション、防災を含めて使えるようになることを願う。		無
78	岐阜駅周辺の客引行為は昨年10月1日から禁止されたが続いている。岐阜駅前周辺の呼び込みがいることで、中心市街地再開発によるマンションの価値上昇や、資産価値の維持の大きな障害になり、まちなか居住の推進が阻害されることを懸念する。	ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
79	・市橋小学校の教室不足の件。市が用地の無償提供を言っていては難しい。 ・小中学校校舎建て替えを早急に検討していただきたい。特に市橋小学の老朽化はひどく、子供たちが学べる環境ではない。人口増加地域には、予算を集約してもらいたい。	ご意見につきましては、関係部署等と共有させていただきます。	無
80	バロー市橋店西の環状線側の空店舗について、景観が悪く、対策を願いたい。		無